

小田原市の人口
10月1日現在
人口 130,272人
男 64,394人
女 65,878人
世帯 28,386世帯
増人増世帯 188人
減人減世帯 114人
人口男女の比較 男 114人
女 84人

発行所
小田原市役所
小田原市幸1の138
編集兼発行人
鈴木幸蔵
文雅堂印刷所
全世帯配布

おだわろ

11月の広報ごよみ

- ◇狩猟解禁(1日)
- ◇青少年の自覚を高める運動(10月30日)
- ◇文化の日(3日)
- ◇衛生虫予防運動(21、30日)
- ◇勤労感謝の日(23日)
- ◇秋の火災予防運動(26、12月2日)
- ◇心配ごと相談室
午前九時～午後三時
市立青少年指導所

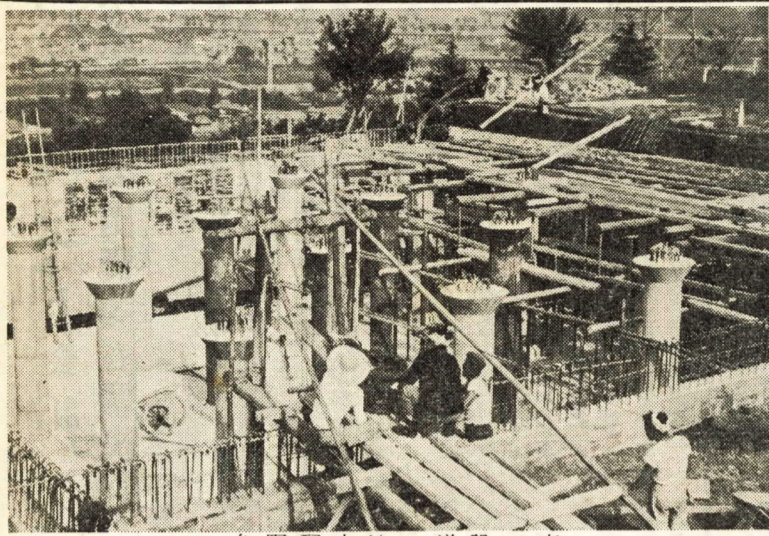
第151号
昭和37年11月1日
昭和29年10月15日
第三種郵便物認可
毎月1日発行
定価1部3円

市役所庁舎を移転

十一月二十六日から
旧城内高校へ

市では、かねてより本庁舎内部の各部課や分庁舎にある建設部、農林水産課等を新庁舎の建築がでるまで、旧県立城内高等学校の校舎に移転する計画を進めておりましたが、いよいよきたる十一月二十四日(土)の午後から翌二十五日(日)の両日にわたり移転し、二十六日(月)から旧県立城内高等学校の校舎を市役所庁舎として業務を行なうことになりました。現在の本庁舎は、建ててからすでに三十余年を経過しているため建物も老朽化し危険箇所が多くなったこと、市勢の進展に伴う事務量の増加で庁舎が狭くなり、三力所に分庁舎を設けて業務を行なっているため、市民の皆さんに不便をおかけしていることなどの理由から、庁舎の改築問題をとりあげ、その準備をしなければならぬ時期になりました。しかし、新庁舎の建築には、相当な経費と年月を要しますので、今すぐに工事を始めることも容易ではありません。

本市における昭和三十七年度の等を主体に目下急ピッチで進められておられます。川東地区の鴨宮周辺及び富水地区の蓮正寺への配水管敷設のほか、需用量増加に伴う久野配水池の増設工事



久野配水池の増設工事

拡張工事急ピッチで進む

需用増に対処して
配水池の増設など

本市における昭和三十七年度の等を主体に目下急ピッチで進められておられます。川東地区の鴨宮周辺及び富水地区の蓮正寺への配水管敷設のほか、需用量増加に伴う久野配水池の増設工事

一方久野配水池の増設(一千五百トン、工費一千二百万円)増設工事は、すでに壁、柱等の工事を終り、目下上部床版の型枠工事が進められておられます。現在の工事進捗率は七五%ですが、十一月末には完了の見込みです。ところでこれらの事業費は、当初八千二百万円でありましたが、起債の増額決定により一億一千二百万円(起債一億一千万円、自己財

軽自動車 廃車手続きは

三十日以内に申告を

軽自動車は、みなさんが、お持ちの原動機付自転車、軽自動車および二輪の小型自動車(以下軽自動車等)という。これらに對して、主たる定置場所のある市町村において毎年四月一日(賦課期日)現在で、その種類ごとにそれぞれ課税されます。しかし軽自動車を廃車した場合は、廃車の日から三十日以内

軽自動車は、みなさんが、お持ちの原動機付自転車、軽自動車および二輪の小型自動車(以下軽自動車等)という。これらに對して、主たる定置場所のある市町村において毎年四月一日(賦課期日)現在で、その種類ごとにそれぞれ課税されます。しかし軽自動車を廃車した場合は、廃車の日から三十日以内

水道公認業者が ふえました

ことしの水道公認業者は当初八社でしたが、十月一日から次の二社が追加公認され指定業者は十社となりました。

三十一区公民館 が完成

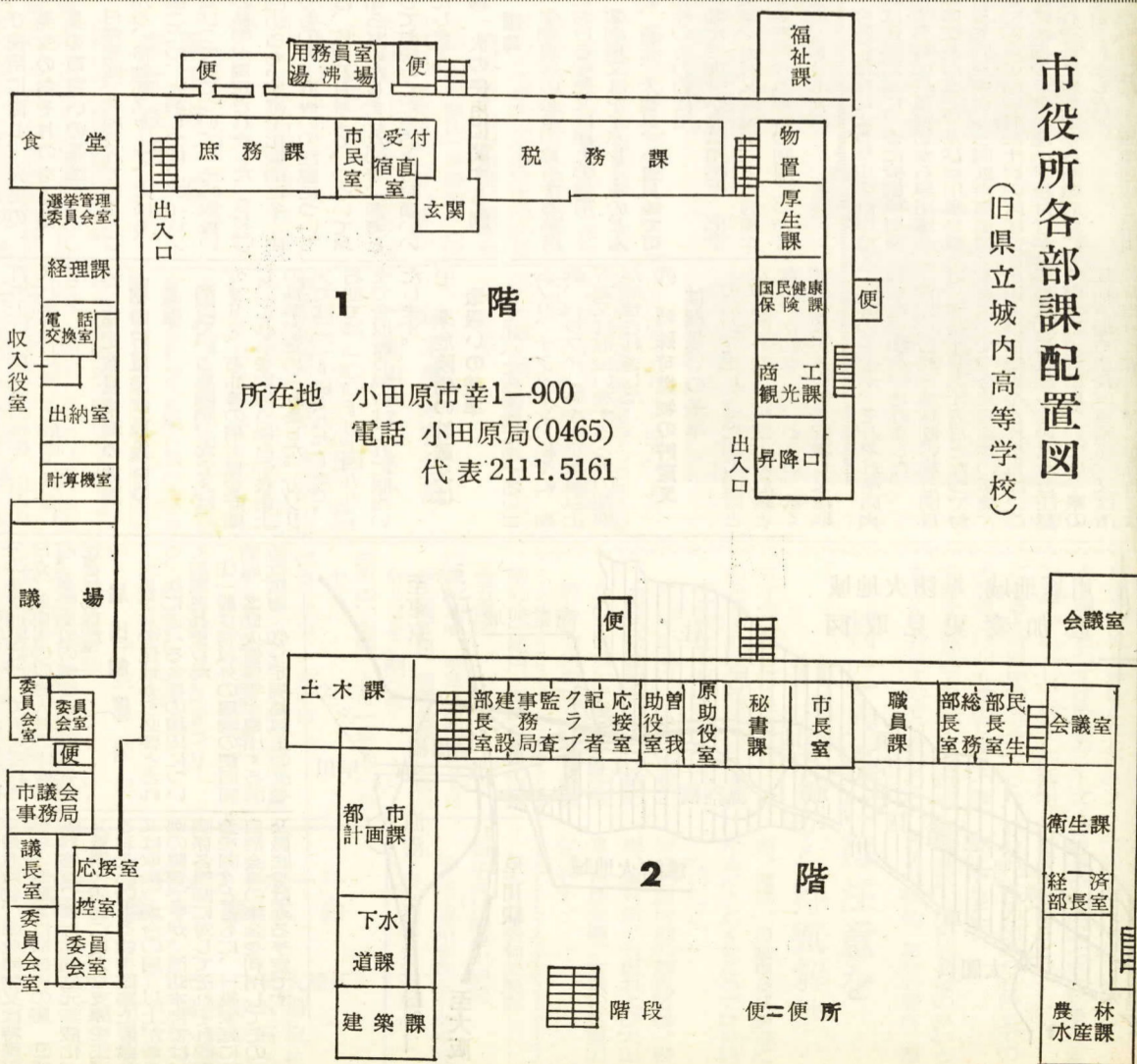
市内三十一区の人達が長い間建設への努力を続けてきた公民館がこのほど千七百四十八百二十三番地(荒久)に完成しました。この公民館は、モルタル塗装木造平家建て、面積約五十一平方メートル、追加工事名

鴨宮地区のみなさんへお知らせ

鴨宮地区への給水は水圧低下のため利用者のみなさんに長い間大変ご迷惑をおかけしてまいりましたが、このほど第三水源(成田)から鴨宮地区に向う送水管の敷設工事が完了し、水圧もあがり配水量もすくなく増加しましたので、水道をお引きになる方は、水道公認業者にご相談のうえお申し込みください。

市役所各部課配置図

(旧県立城内高等学校)



火の元検査など実施

11月26日 秋の火災予防週間
きたる十一月二十六日から十二月二日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されることになりました。

この期間を利用して各家庭に於いては、かまどや煙突、コンロ等平素火を使う設備、器具及び電気関係について不備なところがあるかどうかよく点検してください。もしあればせよと補修して、火災の予防にご協力を願います。

盛況だった映画会
区消防団を通じてお知らせします
第五回の消防団家族慰安会は、

昭和37年度市税年末滞納整理期間
10月17日～12月25日
税金未納の方は、ぜひこの期間中に納税されるようご協力ください。

11月の納税
固定資産税 第3期分
都市計画税
納期限 11月30日
税金はぜひ納期にお納めください。

実業団が総合2連勝

実業団・学生対抗陸上兼国際親善競技

外国選手が活躍

高校男子 地元小田高が一位

秩父宮賜杯第一回実業団・学生対抗陸上競技大会兼国際親善競技会は、うすもり微風の好コンディションに恵まれた十月七日午前九時三十分から秩父宮妃殿下をお迎えして、市営城山陸上競技場が開かれました。

大会には、日本陸上競技連盟が世界五カ国から招いた男女八名の外国選手をはじめ、実業団、学生軍とも男女七十三名ずつ、計百五十四名の選手が出場しました。

競技は、午前十時から男子ハンマー投げを皮切りに、男子二十種目、女子十種目にわたり熱戦がくりひろげられましたが、外国選手が圧倒的な強味を見せ、各出場種目に埋めた外国人選手が三回目に6分33秒をマークし、それぞれ日本国新記録を樹立しました。

このほか女子八十斤ハードルでは、西ドイツのエリカ・フイツツ選手が自己の持つ世界最高記録の10秒6にはおよばなかったが、10秒9の好記録を出して一位となり、外国選手の活躍は会場を埋めた外国人選手をわかせました。

日本選手も世界一流選手に伍して善戦し、男子走高とびでラウ・ビテック選手が10秒9の好記録を出して一位となり、外国選手の活躍は会場を埋めた外国人選手をわかせました。



走高とびでラウ・ビテック選手が10秒9の好記録を出して一位となり、外国選手の活躍は会場を埋めた外国人選手をわかせました。

新玉小、校外生活指導委員会など表彰

秋の交通安全運動期間中のさる十月十七日、小田原地方交通安全協会(会長鈴木小田原市長)は、小田原警察署管内で、日ごろ交通安全運動に寄与している民間の交通功労者二名および功労団体二団体に感謝状を贈呈するとともに、優良運転者五十名の表彰を行いました。

この日、表彰式は被表彰者をはじめ優良運転者の勤務先の責任者交通安全協会役員等多数が出席し、人間関係などをよく研究し、親子でなんでも話し合える明るい家庭をつくることも大切である。

秋の交通安全運動期間中のさる十月十七日、小田原地方交通安全協会(会長鈴木小田原市長)は、小田原警察署管内で、日ごろ交通安全運動に寄与している民間の交通功労者二名および功労団体二団体に感謝状を贈呈するとともに、優良運転者五十名の表彰を行いました。

秋の交通安全運動期間中のさる十月十七日、小田原地方交通安全協会(会長鈴木小田原市長)は、小田原警察署管内で、日ごろ交通安全運動に寄与している民間の交通功労者二名および功労団体二団体に感謝状を贈呈するとともに、優良運転者五十名の表彰を行いました。

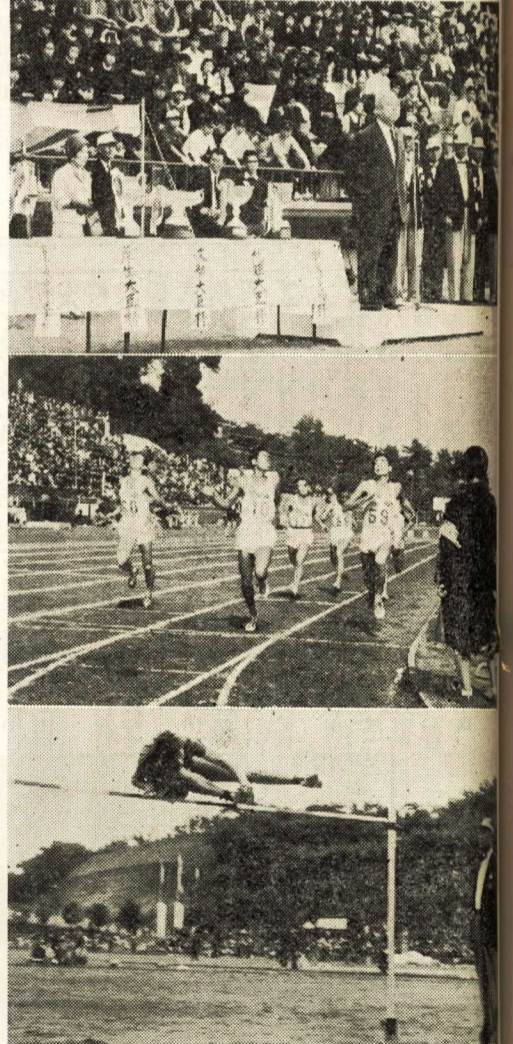
青少年の自覚を高める運動

最近における青少年犯罪は、ますますふえるばかりでなく、次第に悪質粗悪化し、また組織化して三十日までの一月間にわたりにまた大きな社会問題となつておられます。

小田原でも市をはじめ、青少年問題協議会、警察署等が主体となり、次の世代をなす青少年がその使命を自覚し、自分の行動に責任を持ち、心身共にすこやかな生活態度と教養を身につけ、つばな人に成長されるためには家庭教育のあり方や、家庭における

最近における青少年犯罪は、ますますふえるばかりでなく、次第に悪質粗悪化し、また組織化して三十日までの一月間にわたりにまた大きな社会問題となつておられます。

小田原でも市をはじめ、青少年問題協議会、警察署等が主体となり、次の世代をなす青少年がその使命を自覚し、自分の行動に責任を持ち、心身共にすこやかな生活態度と教養を身につけ、つばな人に成長されるためには家庭教育のあり方や、家庭における



(上) 市長のあいさつ (中) 800メートルのゴール (下) 1メートル71をクリアするオルガ・ゲレ選手

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

十一月一日から明年三月十五日まで狩猟解禁となり、ハンター連にとっては待望のシーズンです。しかし、毎年の時期になると狩猟中のちよつとした不注意で人が出したり、無免許や禁猟区で狩猟する違反者も多くありますので、次のことに注意してください。

特に人畜には注意を

11月1日から狩猟解禁

路、電車、自動車及び船等にたまたごとく狩猟禁止区域に入らないこと。

※小田原付近の禁猟区は、箱根、湯河原、丹沢および大山等の自然公園、大磯の高麗山などです。

午後三時酒匂公民館
午後五時酒匂公民館
午後七時新玉小学校校庭
午後九時中央公民館前

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

元小田原高校が一分三十一秒九で一位、さらに高校女子四百リレーでは本市の城山中が一分四十二秒一で二位、また高校男子八百リレーでは地

城山中が総合優勝

市内中学校陸上競技大会

城内中学校が総合優勝を挙げ、総合優勝の市長杯は連勝の代表選手約四百名が参加して市内各中学校に授与されました。

競技は、午前九時から男子八百リレーを皮切りに開始されましたが、続々とつめかいた各校の応援団は、正面スタンドから芝生席までもすつかり埋めつくし、黒い服のなかに白シャツでくつきり描き出されたスタンドの文字や、白手袋をつけた団長の統制のもとに、手拍子、うちわ、応援歌で自校の選手を激励する情景は、本大会ならではの盛り上がりを見せていました。

これらの応援に励まされた選手は、大会新記録六のほかに、オープン種目でも多数の大会新記録が続出し、男子は城山中中学校、女子は酒匂中学校がそれぞれ

種目	優勝	二位	三位
男子八百リレー	城山中	酒匂	大井町
男子四百リレー	城山中	酒匂	大井町
男子二百リレー	城山中	酒匂	大井町
男子一百リレー	城山中	酒匂	大井町
女子八百リレー	酒匂	大井町	城山中
女子四百リレー	酒匂	大井町	城山中
女子二百リレー	酒匂	大井町	城山中
女子一百リレー	酒匂	大井町	城山中

戦没者のめい福を祈念

合同慰霊祭に二千五百名が参列

さる十月十二日城山公園内の慰霊塔前で、本年度の新合祭者九柱を加えて二千六百五十三柱のほかに戦没者の合同慰霊祭が、仏式により執り行なわれました。

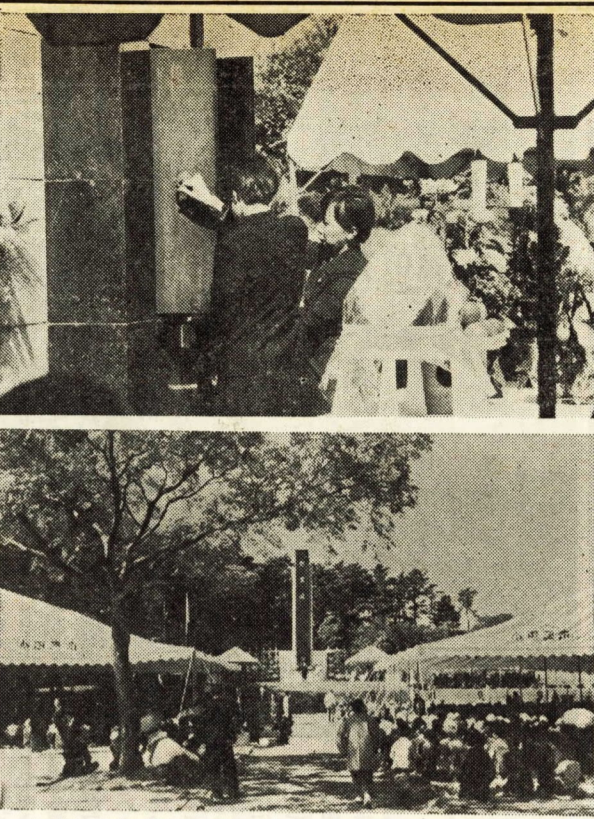
式は、午前十時海上自衛隊横須賀音楽隊による「ぼだい樹」の吹奏を合図に、原助役の開式の辞にはじまり、ボーイ・スカウト代表の国旗、市旗掲揚の後、市遺族会副会長が捧げる新合祭者九柱の慰霊が酒井遺族会会長に手渡され、再び安置されました。

次いで慰霊塔正面の霊びょうが遺児代表(城内高校生徒)により開かれ、祭壇に花束が捧げられたあと、寺院団の献燈に続いて遺族代表阿川副会長により献茶が献じゆくのうちに進行なわれ、続いて「海ゆかば」の音楽で、参列者全員のもくろが捧げられました。

引き続き鈴木寺院団長の香語、鈴木市長、井上市議会議長、酒井遺族会長の祭文、県知事(代理)泉議会議長(代理)、安藤衆議院議員、佐藤県遺族会会長などの追悼の辞が順次述べられました。

次に各市内寺院団の奉仕による供養のうちに献花が行なわれ、最後鈴木市長、酒井遺族会会長のあいさつ、曾我助役の閉会の辞があつて荘厳にして、しかも盛大な式典は終わりました。

なお、午後からは海上自衛隊横須賀音楽隊による特別演奏のほか相模太郎の浪曲等があつて、慰霊祭の日程はとごおりなく終了しました。



写真(上)遺児代表の霊びょう開ひ(下)式場

利用者多い市民会館

市民会館は、開館後二月あまりを経過しましたが、会館の使用申し込みは市内はもちろん市外の各方面からも殺到しております。十一月末までにホールが百二十六回、会

現代俳句展など開く

十一月七日は、読書週間中であると同時に、星崎記念館開館三周年記念日にあたり、市立図書館および児童文化館では、記念行事として次のような催しを計画いたしました。皆様多数のお出かけをお待ちしております。

現代俳句展と郷土俳人短冊展
◇期日 十一月六日・十一日

十一月七日は、読書週間中であると同時に、星崎記念館開館三周年記念日にあたり、市立図書館および児童文化館では、記念行事として次のような催しを計画いたしました。皆様多数のお出かけをお待ちしております。

現代俳句展と郷土俳人短冊展
◇期日 十一月六日・十一日

熱心に食生活など勉強

おあさん方が自分達でテーマを考へて勉強し、これを日常生活の中に生かしてゆこうとする婦人学級が、ただいま市の教育委員会と婦人会の共催で、曾我、網一色と上府中及び下府中の四カ所で開設されております。

曾我では「食生活からみた健康と明るい家族関係」を、網一色では「食生活と健康、家庭経済」、また文部省の委嘱学級である上府中では「家庭教育と家族関係」、下府中では「子供の家庭教育と夫婦のあり方、嫁としようとの相互理解」などをそれぞれテーマとしてあけております。

開設期間は曾我と網一色が八月から来年二月まで、上府中と下府中が九月から来年三月まで、いずれの学級も毎月二、三回の割合で開かれております。

勉強は各学級とも講師、助言者によるほか、問題によっては映画を上映したり、実態調査を行なつておりましたが、なかに直接接学校へ行つて若い世代の声を録音したり、夫や息子さんの職場をよく理解するために工場見学等をするなど、また学級によっては楽しく勉強するため、コースをとり入れておりましたが、特に下府中では勉強をはじめめる前に器楽の練習を行なつておられます。(写真は下府中婦人学級のコース)

星崎記念館で開館三周年記念行事

十一月七日は、読書週間中であると同時に、星崎記念館開館三周年記念日にあたり、市立図書館および児童文化館では、記念行事として次のような催しを計画いたしました。皆様多数のお出かけをお待ちしております。

現代俳句展と郷土俳人短冊展
◇期日 十一月六日・十一日

市民文化祭たけなわ

十一月三日の「文化の日」を中心にくらひひろげられている第九回市民文化祭は、すでに十月十二日の小田原まつりつき版画展を皮切りに、宣伝美術展、西相展、名器にけるいけり花展などが盛會のうちに終わりに、引き続き十一月二日まで次のような各種文化行事が開催されますので、みなさんのご参加、ご観覧をおすすめします。

◇菊花展 11月3日・15日(小田原城本丸広場)
◇各派器楽大会 11月5日午後1時・5時(市民会館)
◇謡曲大会 11月6日午前10時・午後5時(市民会館)
◇吹奏楽演奏会 11月10日午後1時(市民会館)

市民会館「案内」

- ▽11月1日 オリジナル映画 リサイタル(午後6時・10時)
- ▽12日 スキー映画会(午後6時・10時)
- ▽13日 大谷列子(午後6時・10時)
- ▽16日 市内中学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽18日 映画同好会(午後6時・10時)
- ▽19日 白門音楽会(午後1時・午後5時)
- ▽20日 文学座公演(午後1時・10時)
- ▽21日 市内小学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽23日 日本舞踊発表会(午後1時・午後5時)
- ▽24日 市民文化祭演劇(午後5時)
- ▽25日 オリジナル祭(午後1時・5時)
- ▽26日 市民文化祭演劇(午前9時・午後5時)
- ▽26日 演劇(御書講義(午後6時・9時) 時・午後5時)
- ▽27日 オリジナル映画会(午前9時・午後5時)
- ▽28日 大日演劇教室(午前9時・午後5時)
- ▽29日 演劇教室(午前9時・午後1時)
- ▽29日 舞吹奏楽演奏会・音楽祭(午後1時・午後10時)
- ▽30日 能の会(午後10時)
- ▽11日 ビデオ発(6時・10時)

市政クイズ

みなに楽しみながら市の行政をよく知っていただくため、月一回市政クイズを行なうことになりました。奮って応募してください。

十一月一日から明年三月十五日までが本誌の市政クイズの募集期間です。この期間になると本誌の各号にクイズが掲載されます。応募は一人一通に限ります。応募用紙は官製ハガキ又はハガキ大用紙に、住所、氏名、職業を明記してください。応募は一人一通に限ります。締め切りは十一月二十日(二十日消印あるものは有効)です。あて先は市役所庶務課広報文書係です。解答及び正解者は次の本誌上に発表します。

現代俳句展など開く

十一月七日は、読書週間中であると同時に、星崎記念館開館三周年記念日にあたり、市立図書館および児童文化館では、記念行事として次のような催しを計画いたしました。皆様多数のお出かけをお待ちしております。

現代俳句展と郷土俳人短冊展
◇期日 十一月六日・十一日

市民文化祭たけなわ

十一月三日の「文化の日」を中心にくらひひろげられている第九回市民文化祭は、すでに十月十二日の小田原まつりつき版画展を皮切りに、宣伝美術展、西相展、名器にけるいけり花展などが盛會のうちに終わりに、引き続き十一月二日まで次のような各種文化行事が開催されますので、みなさんのご参加、ご観覧をおすすめします。

◇菊花展 11月3日・15日(小田原城本丸広場)
◇各派器楽大会 11月5日午後1時・5時(市民会館)
◇謡曲大会 11月6日午前10時・午後5時(市民会館)
◇吹奏楽演奏会 11月10日午後1時(市民会館)

市民会館「案内」

- ▽11月1日 オリジナル映画 リサイタル(午後6時・10時)
- ▽12日 スキー映画会(午後6時・10時)
- ▽13日 大谷列子(午後6時・10時)
- ▽16日 市内中学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽18日 映画同好会(午後6時・10時)
- ▽19日 白門音楽会(午後1時・午後5時)
- ▽20日 文学座公演(午後1時・10時)
- ▽21日 市内小学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽23日 日本舞踊発表会(午後1時・午後5時)
- ▽24日 市民文化祭演劇(午後5時)
- ▽25日 オリジナル祭(午後1時・5時)
- ▽26日 市民文化祭演劇(午前9時・午後5時)
- ▽26日 演劇(御書講義(午後6時・9時) 時・午後5時)
- ▽27日 オリジナル映画会(午前9時・午後5時)
- ▽28日 大日演劇教室(午前9時・午後5時)
- ▽29日 演劇教室(午前9時・午後1時)
- ▽29日 舞吹奏楽演奏会・音楽祭(午後1時・午後10時)
- ▽30日 能の会(午後10時)
- ▽11日 ビデオ発(6時・10時)

みんな考えてみましょう 第54回

十一月一日から明年三月十五日までが本誌の市政クイズの募集期間です。この期間になると本誌の各号にクイズが掲載されます。応募は一人一通に限ります。応募用紙は官製ハガキ又はハガキ大用紙に、住所、氏名、職業を明記してください。応募は一人一通に限ります。締め切りは十一月二十日(二十日消印あるものは有効)です。あて先は市役所庶務課広報文書係です。解答及び正解者は次の本誌上に発表します。

現代俳句展など開く

十一月七日は、読書週間中であると同時に、星崎記念館開館三周年記念日にあたり、市立図書館および児童文化館では、記念行事として次のような催しを計画いたしました。皆様多数のお出かけをお待ちしております。

現代俳句展と郷土俳人短冊展
◇期日 十一月六日・十一日

市民文化祭たけなわ

十一月三日の「文化の日」を中心にくらひひろげられている第九回市民文化祭は、すでに十月十二日の小田原まつりつき版画展を皮切りに、宣伝美術展、西相展、名器にけるいけり花展などが盛會のうちに終わりに、引き続き十一月二日まで次のような各種文化行事が開催されますので、みなさんのご参加、ご観覧をおすすめします。

◇菊花展 11月3日・15日(小田原城本丸広場)
◇各派器楽大会 11月5日午後1時・5時(市民会館)
◇謡曲大会 11月6日午前10時・午後5時(市民会館)
◇吹奏楽演奏会 11月10日午後1時(市民会館)

市民会館「案内」

- ▽11月1日 オリジナル映画 リサイタル(午後6時・10時)
- ▽12日 スキー映画会(午後6時・10時)
- ▽13日 大谷列子(午後6時・10時)
- ▽16日 市内中学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽18日 映画同好会(午後6時・10時)
- ▽19日 白門音楽会(午後1時・午後5時)
- ▽20日 文学座公演(午後1時・10時)
- ▽21日 市内小学校音楽会(午後9時・午後5時)
- ▽23日 日本舞踊発表会(午後1時・午後5時)
- ▽24日 市民文化祭演劇(午後5時)
- ▽25日 オリジナル祭(午後1時・5時)
- ▽26日 市民文化祭演劇(午前9時・午後5時)
- ▽26日 演劇(御書講義(午後6時・9時) 時・午後5時)
- ▽27日 オリジナル映画会(午前9時・午後5時)
- ▽28日 大日演劇教室(午前9時・午後5時)
- ▽29日 演劇教室(午前9時・午後1時)
- ▽29日 舞吹奏楽演奏会・音楽祭(午後1時・午後10時)
- ▽30日 能の会(午後10時)
- ▽11日 ビデオ発(6時・10時)

基本選挙人名簿をご覧ください

縦覧期間 11月5日～11月19日
午前8時30分～午後5時
場所 市役所選挙管理委員会及び各支所

この名簿は来春予定されている市議会議員・県知事・県議会議員等の選挙に使用されますので、ご自分の名前が掲載されているかをよくたしかめてください。資格があるのに掲載もれの方は縦覧期間中に選挙管理委員会又は各支所へお申し出ください

小田原市選挙管理委員会

